

蔵王の森だより

マンスリータイムズ 平成23年8月

和歌山県立和歌山西高等学校



☆ざっくばらんに話し合い



7月26日(火)、本校にて地区懇談会を開きました(参加者18名)。自己紹介の後、生徒や校則・服装のこと、進路について、統合の件等について、保護者から質問や意見が出され、職員が一つひとつ丁寧に応じていきました。「小中と比べると敷居が高い」とよく言われる高等学校ですが、教育活動をすすめていく上で保護者・地域のサポートは欠かせません。今後力を合わせていきたいと思ひます。

☆やさしい心が一番大切だよ

8月2日(火)、登校日人権・平和学習を市民会館にて実施しました。今年度はNPO法人「ジェントルハートプロジェクト」理事の小森美登里さんをお招きし、「やさしい心が一番大切だよ」と題してご講演いただきました。当時高校1年生であった長女をいじめによる自殺で失った体験をもとに、「みんながやさしい心を持つことが一番大切です」と力を込めて語ってくれました。生徒達もしっかりと耳を傾け、「いじめ」を自らの問題として考えることができました。生徒も我々教職員も、小森さんからのメッセージをしっかりと受け止め、みんなが「やさしい心を持った」西高校をめざしていきたいと思ひます。



《感想より》

今日の講演で、生まれてきて本当に良かったと思ひます。僕も小学校6年生の頃にいじめを受け、ほぼ毎日泣く日々でした。クラス内だけではなく、違うクラスからにもいじめを受け、とてもしんどかったです。でも今日の話で、自分一人で生きてはいない。家族や友達など支えてくれて生きているということを知ることができました。そう、僕も苦しい時、友達は少なかつたけど、楽しく遊んで良かったです。中学校に入って友達が増え、現在は友達がたくさんいます。死にたいということも何度もありました。でもそれを乗り越えて、まだまだ知らない出会いがあると思ひます。今日の講演でとても心が救われました。

小森さん、また講演がありましたら色々な救われ方を教えて下さい。今日は本当に有難うございました。

